

みずほCustomer Desk Report 2017/09/11号(As of 2017/09/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	108.42 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.28	1.2028	130.27	0.9496	1.3102	0.8056
SYD-NY High	108.48	1.2092	130.66	0.9508	1.3223	0.8125
SYD-NY Low	107.32	1.2014	129.47	0.9422	1.3095	0.8043
NY 5:00 PM	107.85	1.2037	129.72	0.9440	1.3197	0.8054
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.62/10.095		△25RR	1.658	Yen Call Over	
NY DOW	21,797.79	13.01	債券市場			
NASDAQ	6,360.19	▲37.68	日本2年債	-0.1490	▲0.4bp	
S&P	2,461.43	▲3.67	日本10年債	0.0040	▲0.6bp	
日経平均	19,274.82	▲121.70	米国2年債	1.2620	-	
TOPIX	1,593.54	▲4.70	米国5年債	1.6332	0.8bp	
シカゴ日経先物	19,200.00	▲125.00	米国10年債	2.0507	1.2bp	
ロンドンFT	7,377.60	▲19.38	独10年債	0.3120	0.5bp	
DAX	12,303.98	7.35	英10年債	0.9900	1.8bp	
ハンセン指数	27,668.47	145.55	豪10年債	2.5790	▲6.0bp	
上海総合	3,365.24	▲0.25	為替市況	USD/CNH	6.4943	0.0078
USDJPY 3M Vol	9.75	0.23%		ドルインデックス	91.35	▲0.31
USDJPY 6M Vol	9.82	0.08%	商品市況	CRB指数	181.175	▲1.69
EURJPY 3M Vol	9.68	0.24%		NY金	1,351.20	0.90
EURJPY 6M Vol	10.08	0.15%		WTI	47.48	▲1.61
				Dubai Spot	53.18	0.00

東京  
朝方発表された本邦4-6月期GDP・確報値(年率前期比)は2.5%と市場予想(同:2.9%)を下回る結果となったが、市場の反応は限定的となり、東京時間のドル円は108.28レベルでオープン。実需勢によるドル買いフロー等から一時108.48まで上昇するも、週末に北朝鮮の建国記念日を控えていることから上値は重く再び108円台前半まで下落。その後、ユーロが対ドルで急伸する展開となると全般的にドル売りが強まり108.05まで下落。一旦は108円台手前で下げ止まったものの、午後に入りメキシコ南部沿岸でマグニチュード8の地震が発生したこと等を受けて再びドル売りが強まり108円台割れ、ストップを巻き込み一時107.62まで急落する展開となった。上値の重い推移が続き107.80レベルで海外へ渡った。また、前日のECB理事会後に急騰したユーロは続伸、東京時間1.2028レベルでオープンすると、前日海外時間の流れを引き継ぎユーロ高合いが継続する中、特段の材料ない中で1.20台後半まで急騰。1.2100を前に一旦利益確定等から反落に転じる局面もあったが、再び買いが強まり一時1.2092まで上昇。その後は小幅に下落し1.2064レベルで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン  
ロンドン市場ドル円は下落した。107.80レベルでオープン。大型ハリケーン「イルマ」の米南部の襲来が懸念されたことや、韓国が北朝鮮の核実験試験場からキセンとみられる物資を探知との一部報道に安全資産とされる米債(イールド)は下落)や円が買われドル円は10か月ぶりの安値107.36を付けた。しかし、このニュースは9月3日のものであるとの報道もありその後は下げ止まり107.41レベルでニューヨークへ渡った。ユーロは1.2064レベルでオープン。ECBは前日の理事会で既に緩和縮小で合意していたとの報道が伝わったことや全般的なドル売りに一時1.2074まで上昇。1.2067レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00)

ニューヨーク  
海外市場は北朝鮮リスクや、大型ハリケーン「イルマ」のフロリダ上陸懸念などを背景にリスクオフードが強まり107.41レベルでNYオープン。朝方は海外時間の軟調な動きを引き継ぎ、年初来安値となる107.32まで下落。しかし、週末の北朝鮮建国記念日(9/9)、ハリケーン「イルマ」のフロリダ上陸リスクを控えて積極的に下値を試す展開とはならず、利益確定のドル買いなども強まり反発。その後、米金利が小幅反発したことや、中国人民銀行による人民元先物取引にともない、現在20%に設定されている準備金制度の規制を廃止するとの報道を受けて、金融緩和の一端との見方から対中国元でドル買いが強まったことなどからドル円は108.07まで上昇。しかし108円台では上値重く、その後は107円台後半での小幅なレンジ内での取引に終始し、107.85レベルでクロスした。日中は「ハリケーン被害救済を含む債務上限案が米下院で可決」との報道が伝わったが、市場の反応は限定的となった。ユーロドルは1.2067レベルでNYオープン。新規材料に欠く中、ユーロドルは1.2030付近での狭いレンジでの推移が続く。1.2037レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・森谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月8日	08:00	米 ダドリー・ニューヨーク連銀総裁 講演	-	-
	08:50	日 経常収支/貿易収支	7月 ¥2320.0B/¥566.6B	¥2030.1B/¥518.0B
	08:50	日 GDP・確報値(年率前期比)	2Q 2.5%	2.9%
	09:15	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	12:11	中 貿易収支	8月 \$41.99B	\$48.45B
	17:30	豪 ロウRBA総裁 講演	-	-
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	7月 0.2%/0.4%	0.2%/0.4%
	17:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	7月 0.5%/1.9%	0.3%/1.7%
	17:30	英 貿易収支	7月 -\$2872M	-\$3250M
	21:45	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 卸売在庫・確報(前月比)	7月 0.6%	0.4%
9月9日	-	北朝鮮 建国記念日	-	-

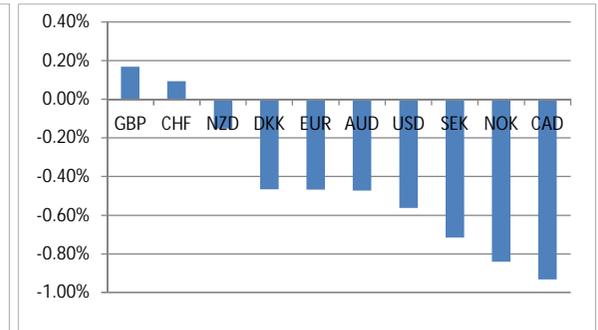
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月11日	08:50	日 機械受注(前年比/前月比)	7月 4.2%/-7.9%	-1.9%/-5.2%
	13:30	日 第3次産業活動指数(前月比)	7月 0.1%	0.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.60-108.60	1.1990-1.2090	129.60-130.60

【マーケットインプレッション】

本日のドル円は上値重い推移を予想する。週末の北朝鮮による軍事的挑発行為は回避された格好ではあるが、緊張が簡単に緩む状況ではない。本日は国連安保理決議が控えており、その行方にも注目したいが、そもそもいつ何をするのか判らないことがこの問題の根本であり、引き続き北朝鮮関連のヘッドラインを警戒せざるを得ない。またハリケーン「イルマ」の勢力は弱まったものの大きな被害をもたらしており、米利上げへの影響も懸念される。リスク選好姿勢が回復する可能性は低く、本日もドル円は上値重い推移となりそうだ。